

雉

2019年4月2日 ひたちなか市 廣瀬博

2019年4月2日わが家のベランダに雉(雄)が死んでいた。昨日は新元号「令和」が発表されて、この話が今朝のTV番組まで続いていました。朝食後、これらのTV番組を見ていたら、一階から妻の呼ぶ声がしたので、下に降りると、何ときれいな羽根の雉がベランダの上で倒れていました。



死んでいた雉

なんでここにいたのか、良くわかりませんが、最近わが家の周辺は半世紀にわたって進められていた区画整理の工事の影響ではないかと思います。今の家に移った40年程前は、家の土地は林に続いていました。今庭に植えてある躑躅の何本かはこの山から掘り出して移植したものです。これらの林があるときは雉

は家の前を生活圏としており、私は雄の求愛活動などを家の南側の窓から写真に収めたりしていました。



2012年4月求愛活動



2012年6月子供?

これらの鳥と今回の鳥が同じかどうかわかりませんが同じ系統であると推測しています。

今回雉が死んだ原因は判りませんが、私の家の周りの林がほとんどなくなってしまったことが影響しているものと思われます



2008年4月



2019年2月

それにしてもあの雉は何で私の作ったベランダまで来て死んだのか不思議です。妻は雉が私に会いに来たと言っていました。が、もしそうであれば嬉しいことです。

自宅の庭に埋葬する場所がなかったので、袋に入れて燃えるごみとして焼却場に出して、火葬してやることとしました

東日本大震災のあと、我が家にハクビシンが住み着いてこれを追い出すのに数年かかったことがありました。雉はハクビシン程害はありませんが、それでも私が大事に育てた野菜などを食べられて困ったこともありました。しかしながら、居なくなってしまうことは寂しい事です。ともに私の人生の一時期、良いお友達だったような気がします。